

## 第18回女性フォーラム広島大会に参加して

女性部会長 阿部 須美子

4月18日、法人会全国女性フォーラム広島大会が、広島グリーンアリーナで、全国から1,700名の部会員参加で盛大に開催されました。

女性部会では会員の資質の向上と情報共有による法人部のさらなる充実と、活性化を目的に、毎年、全国女性フォーラムが開催されています。

活気ある会場では地元部会員の歓迎を受け、会場では物産展即売コーナーが設けられ、地元の物産に触れたり、お土産を買ったりと、大会開催前の楽しみの行事が行われていました。展示コーナーでは、税制改正提言活動パネル展示と、小学生への租税教育活動として毎年「税に関する絵ハガキコンクール」を実施し、租税教室などを通じて、学童に、税の大切さや税の果たす役割について学んでもらい、その知識や感想を絵ハガキにすることで税に対する理解を深めてもらうことを目的にした絵ハガキコンクールの入賞作品440点が所狭しと展示されていました。並ぶ力作に租税教育が浸透していることと拝察されました。

又全国大会に先立ち、前日4月17日には女性部会長等約90名が参加、「情報交換会」の場として食品ロスの取り組みについて活発な議論を交わしました。

食品ロス問題ジャーナリスト、井出留美氏によるセミナーでは「出来る事から初めて見よう」と提言があり、日本では1年間に523万トン（東京ドーム4.2個分）のロスが発生していることが発生していることに驚きました。「お金のムダ」「環境へのムダ」「社会へのネガティブな影響」を知り、限りある食べ物、出来る限り食べつくすことが大切であることを改めて実感でした。

次年度は、9月に北海道で開催されます。多くの方がご参加下さい。